

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.



# 函館北ロータリークラブ会報

2002～03年度

国際ロータリー・テーマ

Sow the Seeds of Love



2002～03年度

国際ロータリー会長

ピチヤイ・ラタクル

慈愛の種を播きましょう

小笠原 孝会長テーマ 『仲間を増やしロータリーを広めよう』



## 《第1893回例会》 第16号 10月20日(日)

### 本日のプログラム

移動例会「家族例会」

グリーンピア大沼

★会長 小笠原 孝 ★幹事 増田 定雄

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151  
 例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

(74)

- (4) 建設工事
- ① 当初27ホールを最終的には18ホールに変更。
  - ② 埋蔵文化財による規制
  - ③ 地中還水システムの設置
  - ④ スプリングラー設備
  - ⑤ 固い粘土層(サンド層+排水管)……保水力と水捌け
- (5) 会員権の販売  
平成7年8月から販売開始
- (6) グラントオーブン  
平成8年7月オーブン

(会報担当者：藤野 明信 委員)

### ◎ 10月2日出席報告

会 員	50名	出席率対象会員	
		出席規定免除会員	出席率規定免除会員
当日出席	30名	当日出席	18名
他クラブ出席	5名	出席合計	35名
出席率			74.47%

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話26-3170番

次回・10月30日  
プログラム

自主休会

11月6日  
「GSEをむかえて」

GSEメンバー

10月9日の記録

◎司会 小笠原 孝 会長 ◎斉唱 それでこそロータリー

◎ピジター 函館R.C. 神田勝美君・吉川孝臣君・丸山雄一君、  
群馬県渋川みどりR.C. 針塚藤重君、  
大谷高校 鶴淵達子先生・三ツ石隆博さん・鋪 研二さん

◎会長報告 小笠原 孝 会長  
○新入会員紹介：渡辺二康氏 推薦者：森 秀樹 会員 所属委員会：親睦活動委員会

◎委員会報告 増山 正 委員長  
●親睦活動委員会 増山 正 委員長  
10月23日の例会を移動例会とし、10月20日(日)グリーンピア大沼において家族例会を行います。集会場所については大沼グリーンピアホテル集合とします。出欠等最終メールの送あとわずかです。御参加下さい。  
●雑誌委員会 中野 亮 委員長  
会報「ロータリーの友」講読のすすめ  
ロータリーの意義について大変参考になるので各会員及び新会員のみなさん熟読をして下さい。

◎幹事報告 増田 定雄 幹事  
○函館東R.C. 10月22日移動例会、函館R.C. 10月24日夜間例会に変更です。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長  
ニコニコBOX投入報告  
小笠原会長……BOXに協力。  
増田 幹事……大谷高校インターアクトラクラブのみなさんを歓迎して。  
増山 会員……新入会員の渡辺さんを歓迎して。  
森 会員……新入会員の渡辺さんの入会を記念して。  
結婚記念品をいただきましたありがとうございます。  
松見 会員……大谷高校インターアクトラクラブのみなさんを歓迎して。  
中川 会員……BOXに協力。  
田畑 会員……大谷高校インターアクトラクラブのみなさんを歓迎して。  
柴前 会員……お久しぶりです。  
久保 会員……BOXに協力。  
千葉 会員…… #  
栗飯原会員……明日から天津へ行きます。

◎クラフナーラム  
「大谷高校インターアクトラの韓国訪問の報告会」  
函館大谷高等学校 2年 三ツ石 隆 博

＜韓国研修を終えて＞  
8月1日から5日まで行われた韓国研修で、一番心を打たれた場所がある。それは、4日目に見学した西大門刑務所だ。日本軍が、抗日独立運動をした韓国人たちを拷問し、殺してしまったという事は事前に学習していたが、予想を越えた残酷さに、僕は言葉が失ってしまった。  
その日、天候は土砂降りで見えなかった。でも、バスに乗り、西大門刑務所へ向かった。入り口は高い壁がたちはだかり、日本で見た刑務所と同じだった。中に入ると、ボランティアでやっているというおじい(じい)さんが、先ず、ピデオを日本語で説明してくれた。その後、中を見学した。中には、日本軍に殺された人々の戸籍や、実際に使用された半旗があった。鳥肌が立ってきた。  
ムチで殴ったり、水攻めで殺したり、あまりにも残酷すぎる。こんなことをしたのが我々と同じ日本人だとは信じがたくなかった。  
日韓併合は、韓国人の人々の身も心もスタスタにしてしまった最悪の事だと思ふ。今、世界の各地で戦争やテロ事件が多発しているけれど、戦争は人の心をダメにするので、絶対やめてほしいと思う。  
僕は、この西大門刑務所で見学したことは、一生忘れない。

＜研修旅行の感想＞  
函館大谷高等学校 2年 鋪 研二  
インターアクトラの研修旅行で韓国へ行ってきました。  
以前に韓国へ行った従兄弟が「韓国は、町中がキムチの匂いがする」というのを聞いてから、どんな国なのかとも興味がありました。  
空港に着いて飛行機から降りると曇り空で、出発した時の日本とあまり変わらない天候でした。バスから見た町並みは、大きなビルが立ち並び、ハンガルの文字だらけで、外国に来たんだということを実感しました。車は、日本と違って右側通行で、乗り降りは右側のドアからなので、少し戸惑いました。  
二日目の見学は、明暉園(ミョングワオン)という障害者のための施設でした。去年は、丁度この時期に「教科書問題」が起こって、訪問を断わられたところだそうです。シスターの服装をした園長さんがやさしい笑顔で迎えてくれました。ここは、昔、日本帝国が「合併」という名の侵略をしたとき、朝鮮王朝の最後の皇太子と政略結婚をさせられた日本人女性、李方子さまが創った施設だそうです。今はカトリック教会に運営が委託されているとのことでした。最初は、入所者と交流する予定だったのですが、夏休みでみんなが家に帰っていて、交流は出来ませんでした。その代わりにピデオを見せられました。精神障害者には、日常生活教育と職業生活教育、そして社会生活教育をしていきました。精神障害者には、その人の状況に合わせた教育をしているそうです。障害を持って、身体障害者には、なにもかもすべてをやってあげるのには、必ずしもいいことではなく、いるからといって、なにもかもすべてをやることが大事だと園長さんが話していました。この園の考え方は、「人権、真実、奉仕」で、障害者が幸せな人生を送れるようにということだそうです。